



益特だより

令和2年度 第3号

挨拶

校長 舩谷 卓志

昨年末から県の特定警戒、今年になって国の緊急事態宣言と新型コロナウイルス感染症対策は、まだまだ続くようです。このような中、教育活動を停止させることなく一年間を過ごすことができますのも地域の皆様の御理解・御協力の賜と感謝申し上げます。

3学期は、児童生徒が進級や卒業を迎えるべく学習を進めております。そして、校外学習や地域の専門の方をアドバイザーとした授業、高等部生徒の産業現場等における実習など、実践的な体験を積み重ねる機会も設定しておりました。ところが、冒頭に述べました状況のため校外での行事や外部の方をお招きするような学習は、ほとんどのものを中止や変更としたところです。

今年度につきましては、1学期の運動会が中止、2学期のましこ祭（学校祭）は保護者の方の参観もなしでの実施。入学式や卒業式は御来賓の方々の御臨席を割愛させていただいての挙行。ボランティアスクールの開催も控えました。

4月からの令和3年度は、状況の好転を期待しつつ、各種取組の安全な実施に向けて計画を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



ビジネスマナー講習会：高等部

高等部では、一般就労を目指す生徒を対象に、年2回株式会社ワークエントリー栃木事業部様より講師の方をお招きしてビジネスマナー講習会を行っています。今年度は9月と12月に行いました。

それぞれの学年に分かれて、社会人としての身だしなみや言葉遣い等のビジネスマナーやインターシップの事前指導、模擬面接等を行いました。専門家の講師の方々からの御指導とあって生徒達は緊張している様子も見られましたが、時間が経つにつれ表情も柔らかくなり和やかな雰囲気での臨むことができました。

各学年とも充実した講習会となり、生徒達にとってとても良い経験になりました。2回に及ぶ講習会は、今後の実習や就職に役立てていくことと思います。関係者の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。



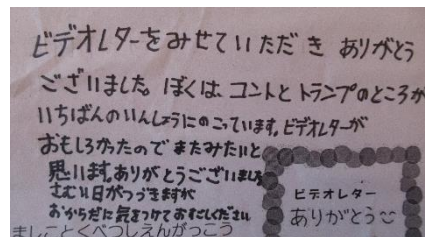
買物学習：小学部

小学部5、6年生は、1月下旬に真岡方面に校外学習に行く予定でした。しかし、栃木県の緊急事態宣言を受けて予定を変更し、真岡市内で行うことになっていた買物学習を校内で行うことにしました。買物学習の一つ目は、家族に頼まれた品物を買う学習です。お店に行くことができないので、リクエストされた飲み物や調味料などを教員があらかじめ用意し、教室で選んで支払う練習をしました。二つ目は、自分のお弁当です。こちらも、食べたいお弁当を注文し、当日は学校に届けてもらいました。新型コロナウイルス感染症の蔓延が終息したら、ぜひ地域のお店に、買い物や昼食を食べに伺いたいです。そのときはまた、よろしくお願いします。



交流学习：中学部

今年度の大内中学校との交流学习は、コロナ禍のために、ビデオレターを活用した間接交流を行いました。11月に、益子特別支援学校の紹介や生徒たちの質問を映像にまとめて、大内中学校に届けました。1月には、大内中学校から、お返しのビデオレターが届き、ダンスや寸劇、手品、学校祭の様子などを視聴することができました。生徒一人一人が、楽しさを感じたり、頑張っている様子に感動したりしたことが、視聴後に書いた「お礼の手紙」からも分かるなど充実した学習を行うことができました。



コロナ禍対策特別賞

本校は、地元食材を使った献立の栄養価やアイデアなどを競う、第15回「全国学教給食甲子園」で「コロナ禍対策特別賞」を受賞しました。受賞したのは「とちぎいっぱいカレー」に副菜の「大豆のツナサラダ」と牛乳、ヨーグルトをつけた献立です。じゃがいも、人参、トマト、玉葱、キャベツは益子産を、米や牛乳などは県産品を使用しました。コロナ対策でメニュー数が減った分、カレーに野菜をふんだんに使って栄養価を確保できるように工夫したメニューです。この献立は子どもたちからも好評でした。学校には、賞状と盾が授与されました。

～お知らせ～

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「学校支援ボランティア養成講座」（ましとくボランティアスクール）を開講しておりませんが、次年度に向けて、昨年度に実施した内容等を、本校のホームページで紹介しています。どうぞ御覧ください。

～ 一年間ありがとうございました ～

お問合せは… **栃木県立益子特別支援学校**
芳賀郡益子町七井3650
Tel 0285 - 72 - 4915 fax 0285 - 72 - 7895

【学校案内図】

